

領域 10 誘電体分科インフォーマルミーティング

日時：2023/03/23 18:00~

場所：オンライン

参加者：15名

司会・進行：木村 耕治先生(名工大) 書記：藤原 孝将(量研機構)

1. 秋季大会領域 10IMF 報告

次期誘電体分科運営委員は押目典宏 先生(量研機構)(任期 2023/4~2024/3)と藤原 孝将(量研機構)(任期 2022/9~2023/8)の2名。

学生優秀発表者は、「申請以前の学会において筆頭者として口頭発表とポスター発表を累計1回以上行っており、かつ申請時の年次大会ないし秋(春)季大会における講演(口頭発表)の登壇者であることが必要。」というのが条件だったがこのままでよいか

中島先生：これは初回から申請可能ということか。

藤原：初回は申請できない。2回目以降の発表で申請可能。わかりにくい表記なのは確か。実際申請権利のない人も申請している人も多いので

中島先生：乱発するのはどうか。要領の良い学生が出るのではないか。

池田先生：昔は学生奨励賞もなかったが発表する学生が少なくなったため学生を鼓舞するため始まった。中島先生の言うように乱発も困るので3回にしていたが申請が減ったので2回にした経緯がある。とりあえず現状維持でいいのでは？

木村先生：領域6では1回目から申請可能である。

中島先生：現状維持がいいかと思う。学生をそそのかしやすい。

木村先生：誘電体分科の意見としてはとりあえず現状維持。ただし、わかりやすい表記にする必要あり。ということで

2. 次々期領域運営委員について 次々期領域運営委員(2023年9月~2024年8月)として、清水荘雄 先生(NIMS)が推薦・承認された。

3. シンポジウム開催状況について 近年の開催状況について説明があった。

以上